



2018年5月17日
六本木アートナイト実行委員会

「街はアートのある夢を見る」をテーマに、六本木の街を彩る一夜限りのアートの饗宴 六本木アートナイト2018 追加プログラム発表！

身長5mもの巨大な人形がイリュージョンの世界に誘うショー
「DUNDU ~光の巨人~」（ドイツ）が日本初上陸！
オノ・ヨーコの作品「夢」を使用した展開など、他にも追加プログラムが決定。
80以上のプログラムが六本木の街を盛り上げます！

2018年5月26日(土)10:00~5月27日(日)18:00
コアタイム：26日(土) 18:00~ 27日(日) 6:00

六本木アートナイト2018 開幕に先駆けて、プレプログラムも順次スタート

六本木アートナイト実行委員会は、六本木の街を舞台にした一夜限りのアートの饗宴「六本木アートナイト2018」を、「街はアートのある夢を見る」をテーマに、2018年5月26日(土)~5月27日(日)の2日間開催いたします。すでに発表しているプログラムに加え、海外招聘の大型パフォーマンスやインスタレーションなど5作品の参加が決定いたしました。

また、「六本木アートナイト2018」の開催に先駆けて展示、設置するアートプログラムを「プレプログラム」としてお楽しみいただける期間を設け、より多くの方々に六本木アートナイトに触れていただく機会を創出いたします。



六本木アートナイト2018 メインビジュアル

「六本木アートナイト2018」追加プログラム

《DUNDU (ドウンドゥ) ~光の巨人~》



ドイツ、シュトゥットガルトを本拠地とするパペットシアター・カンパニーDUNDU(ドウンドゥ)が初来日決定！
発光する5mもの巨大パペットが六本木アートナイト3拠点に登場し幻想的なパフォーマンスを繰り広げます。

- ・日 時：5/26(土) ①18:45頃～ ②20:30頃～ ③22:00頃～
※各公演は30分(予定)
- ・場 所：①六本木ヒルズアリーナ他 ②国立新美術館
③東京ミッドタウン プラザ1階
- ・参加料：無料

※雨天の場合は、場所の変更もしくは開催中止の場合がございます。あらかじめご了承ください。

○DUNDU (ドウンドゥ)：
ドイツ、シュトゥットガルトを本拠地とするパペットシアター・カンパニーの名称であり、パフォーマンスそのものの名称。身長5mにおよぶ巨大パペットから1mのリトルパペットまで様々な大きさや形状のパペットを自在にあやつり、屋外のフェスティバルから屋内のステージまで多彩なレパートリーを持つ。特にLEDで発光するパペットによる幻想的な屋外パフォーマンスは世界的に人気がある。日本の文楽から影響を受けたとも思われる1体を5人で操る人形の動きはえも言われぬ美しさを持つ。

DUNDU by Tobias Husemann



「六本木アートナイト2018」追加プログラム

オノ・ヨーコ 《夢》



Yoko Ono
Photo by Synaesthete
A© 2009

© Yoko Ono

世界的なアーティスト、オノ・ヨーコが、2011年8月、森美術館の「MAMアートコース2011 第13回:オノ・ヨーコー希望の路」にて行った書のパフォーマンスで描いた作品《夢》をバナーにして展示するほか、蓄光インクを使用したシールを来場者の方々に配布します。今年のテーマである「街はアート of 夢を見る」に呼応して、本作品は、夢見ることを通じて平和な世界を想像することの重要性を私たちに思い出させてくれるでしょう。

《夢》巨大バナーの展示

- ・日にち：①5/22(火)～5/27(日) ②③5/23(水)～5/27(日)
- ・場所：①六本木ヒルズ メトロハット
②国立新美術館 1階ロビー正面入口付近
③東京ミッドタウン キャンピアー・スクエア

《夢》シールの配布

- ・日時：5/26(土) 18:00から配布予定。 ※無くなり次第終了。
- ・場所：六本木ヒルズほか

※詳細が決定次第、六本木アートナイト公式サイトで発表します。

- ・参加料：無料

ダーン・ローズガールデ 《マーブルズ》



アーティストでありイノベーターであるダーン・ローズガールデが制作した《マーブルズ》。音や光、色などを介してインタラクティブな体験ができる大型の作品です。山型の作品の中にはLEDやスマートセンサーが仕込まれており、人が触ることで作品が“たいくつ”から“楽しい！”へとその色を変化させます。それぞれのマーブルは各々が感知しあって、反応を増幅させることも出来ます。《マーブルズ》は日常の風景を、光と人が交差する遊び場へと変化させるのです。

- ・日にち：5/26(土)～5/27(日)
- ・場所：六本木ヒルズ 66プラザ
- ・参加料：無料

○スタジオ・ローズガールデ：

オランダ人アーティストでありイノベーターであるダーン・ローズガールデのデザイン・ラボ。デザイナーやエンジニアと共に世界をよりよくするために未来の空間を作り出している。その仕事は人とテクノロジーと空間を繋げ、都市空間での暮らしを改善し、人々の想像力を刺激する。

宇治野 宗輝 《レクチャー・パフォーマンス》



光と音が明滅するサウンド・スカルプチャー《ドラゴンヘッド・ハウス》。自動車を「顎」にみたてた「DRAGONHEAD」シリーズの六本木バージョンを制作する「六本木アートナイト2018」メインプログラムアーティストの一人である作家自身が、パフォーマンスをしながらこの作品について語ります。

- ・日時：5/26(土) 23:00～23:30
- ・場所：東京ミッドタウン キャンピアー・スクエア
- ・参加料：無料

ジャンル

JART 《ひったくられ続けるバッグ》



【インスタレーション】
JART 《ひったくられ続けるバッグ》
2018
鞆(布)、映像

ジャンル

「JART」の処女作品となる《ひったくられ続けるバッグ》では、布製のバッグを持った男(後藤淳平)とそのバッグを奪い取ろうとする男(福德秀介)の何度にも及ぶ格闘の中で、その格闘の熱量の集積としてポロポロになった布製のバッグを展示するというものです。本作品は、今年2月に京都アートラウンジ Exhibition 「今、注目すべき若手アーティスト20名によるグループ展」でも展示されました。六本木アートナイト展示期間中には、後藤と福德によるパフォーマンスも開催される予定です。

- ・展示日時：5/26(土) 10:00～5/27(日) 18:00
- ・展示場所：六本木ヒルズ ウェストウォーク2階

- ・パフォーマンス開催日時：5/27(日)11:30～11:45の間の5分程度
- ・パフォーマンス開催場所：六本木ヒルズアリーナ
- ・参加料：無料

ジャンル
○JART：

笑いとアートの融合を目指し、「おもしろ！」とひとの心を動かす表現を世界に向けて発信するプロジェクト、「JART」は、2018年に発足しました。普段は「笑い」というフィールドで活動しているメンバーが共同で立ち上げたプロジェクトです。「それまで誰も見たことのない奴ら」という世界観で、ジャンルを超越した芸術表現を目指しています。

「六本木アートナイト2018」プレプログラム

「六本木アートナイト2018」では、六本木の美術館や商業施設などに設置・開催するアートプログラムを「プレプログラム」として先行して楽しみいただける期間を設け、より多くの方々に六本木アートナイトに触れていただく機会を創出いたします。

開催中



Louise Bourgeois's 1999 bronze sculpture Maman wrapped in fabric by Magda Sayeg in a temporary installation at Roppongi Hills, Tokyo, April-May 2018.
©The Easton Foundation/Licensed by JASPAR, Tokyo and VAGA, New York

- マグダ・セイエグ
まちと美術館のプログラム「六本木ヒルズ 15周年記念インスタレーション」
- ・日にち：開催中～5/27(日)
- ・場 所：六本木ヒルズ 66プラザ
- ・参加料：無料

5/19(土) START



- 生田目 礼一
《未来庭園》
- ・日にち：5/19(土)～5/27(日)
- ・場 所：六本木ヒルズ 毛利庭園
- ・参加料：無料
- ※「オープンコール・プロジェクト」採択プログラム



- 片岡 純也
《すり抜ける紙飛行機》
- ・日にち：5/19(土)～5/27(日)
- ・場 所：六本木ヒルズ
ウエストウォーク2F
- ・参加料：無料
- ※「オープンコール・プロジェクト」採択プログラム



撮影:ニコラ・ビュフ、展示風景: K11香港

- ニコラ・ビュフ
《提灯ロケット》
- ・日にち：5/19(土)～5/27(日)
- ・場 所：六本木ヒルズ
ウエストウォーク2F
- ・参加料：無料



- 大村 雪乃
《Tokyo city view》
- ・日にち：5/19(土)～5/27(日)
- ・場 所：東京ミッドタウン
プラザ1階
- ・参加料：無料

5/22(火) START

- ROPPONGI ART NIGHT CAFE Supported by Seibu & Sogo
《inVisible Playcity 都市は見えない遊び場》
- ・日にち：5/22(火)～5/27(日)
- ※5/26(土)および27(日)は「六本木アートナイト2018」開催に伴い営業延長。
5/26(土)は翌朝5:00まで、5/27(日)は23:00まで。
- ・場 所：六本木ヒルズ ヒルズ カフェ/スペース
- ・参加料：無料 ※会場内での飲食は有料になります。



北浦和おかわり芸術祭 回遊美術館Ⅲ 2016年/ 撮影: 島田香葉

5/23(水) START



- 鬼頭 健吾
《hanging colors》
- ・日にち：5/23(水)～5/27(日)
- ・場 所：国立新美術館
- ・参加料：無料
- ※《broken flowers》は5/26(土)～5/27(日)



- アール・ブリュット&障がいがある人の作品展
《共生のエLEMENT
ー Dreaming ART Night》
- ・日にち：5/23(水)～5/27(日)
- ・場 所：国立新美術館 1階ロビー
- ・参加料：無料

5/24(木) START



©Reborn-Art Festival 2017

- JR
《インサイドアウト・プロジェクト
IN JAPAN presented by Reborn-Art
Festival》
- ・日にち：5/24(木) 17:00～5/27(日)
- ・場 所：東京ミッドタウン プラザ1階、
B1階
- ・参加料：無料
- ※六本木未来会議アイデア実現プロジェクト#16

5/25(金) START



- スー・チャーシン(蘇佳星)
《Lost in Memories》
- ・日にち：5/25(金)～5/27(日)
- ・場 所：六本木交差点 橋脚
- ・参加料：無料

六本木アートナイト2018 開催概要

- 正式名称： 六本木アートナイト2018
- 開催趣旨： 「六本木アートナイト」は、生活の中でアートを楽しむという新しいライフスタイルの提案と、大都市東京における街づくりの先駆的なモデル創出を目的に開催する、一夜限りのアートの饗宴です。様々な商業施設や文化施設が集積する六本木を舞台に、現代アート、デザイン、音楽、映像、パフォーマンス等の多様な作品を街なかに点在させ、非日常的な一夜限りの体験をつくり出す本イベントは、東京を代表するアートの祭典として2009年3月にスタートし、年々発展を続けております。
- 日時： 2018(平成30)年5月26日(土) 10:00 ~ 5月27日(日) 18:00
<コアタイム> 26日(土) 18:00 ~ 27日(日) 6:00
※コアタイムとは、メインとなるインスタレーションやイベントが集積する時間帯です。
- 開催場所： 六本木ヒルズ、森美術館、東京ミッドタウン、サントリー美術館、21_21 DESIGN SIGHT、国立新美術館、六本木商店街、その他六本木地区の協力施設や公共スペース
- 入場料： 無料(ただし、一部のプログラム及び美術館企画展は有料)
- お問合せ： 03-5777-8600 (ハローダイヤル)
- 主催： 東京都、アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)、港区、六本木アートナイト実行委員会
【国立新美術館、サントリー美術館、東京ミッドタウン、21_21 DESIGN SIGHT、森美術館、森ビル、六本木商店街振興組合(五十音順)】
公式サイト：<http://www.roppongiartnight.com/>
Facebook：<https://www.facebook.com/RoppongiArtNight/>
Twitter：https://twitter.com/r_artnight
Instagram：https://www.instagram.com/roppongi_art_night_official/
※ハッシュタグ：#roppongiartnight2018、#ran2018

※全てのプログラムは天候等諸事情により変更または中止となる場合がございますので、予めご了承ください。

※本リリース内容は2018年5月17日時点のものであり、今後変更になる場合があります。

「六本木アートナイト 2018」取材のご案内

一般公開に先駆け、プログラムの一部をいち早くご覧いただくプレスプレビューを5月24日(木)17:00から、また、イベント当日のコアタイム・キックオフセレモニーを5月26日(土)18:00から開催致します。つきましては、ご多忙とは存じますが、何卒ご取材賜りたくお願い申し上げます。なお、お手数ではございますが出欠につきましては、別途配信しております<取材のご案内>に必要事項をご記入の上お戻しく下さい。

5月24日(木) 17:00 ~ | プレスプレビュー

5月26日(土) 18:00 ~ | コアタイム・キックオフセレモニー

報道関係のお問い合わせ

六本木アートナイト実行委員会 広報プロモーション事務局 (PR01.内) 担当：三上・小谷
TEL：03-5774-1420 FAX：03-5774-1409
Mail：ran2018@one-o.com